

# New Standard

## 操作マニュアル Ver2

株式会社 ninoya  
作成：2015/11/09  
更新：2018/10/11

## 目次

### Step1 New Standard の導入

- 1.New Standard のテーマインストール
- 2.ライセンスキーの発行

### Step2 WordPress 本体の設定

- 1.設定＞一般
- 2.設定＞ディスカッション
- 3.設定＞パーマリンク設定

### Step3 New Standard の設定

- 1.テーマ設定＞サイト設定
- 2.テーマ設定＞表示設定（ヘッダー）
- 3.テーマ設定＞表示設定（メイン）
- 4.テーマ設定＞表示設定（サイドバー）
- 5.テーマ設定＞表示設定（フッター）
- 6.テーマ設定＞表示設定（カスタム CSS）
- 7.テーマ設定＞フロントページ（ニュース）
- 8.テーマ設定＞フロントページ（スライダー）
- 9.テーマ設定＞フロントページ（コンテンツ枠）
- 10.テーマ設定＞フロントページ（最新投稿）
- 11.テーマ設定＞投稿設定
- 12.テーマ設定＞CTA 設定
- 13.テーマ設定＞ライセンス

### Step4 機能の設定

- 1.外観＞メニュー
- 2.外観＞ウィジェット（サイドバー）
- 3.外観＞ウィジェット（広告）
- 4.外観＞ウィジェット（フッター）

## **Step5 記事の作成**

1.投稿＞新規追加

\*カラム分け・ボタン作成・ボックス作成・マーカー作成・プロフ作成

2.投稿＞投稿一覧

3.投稿＞カテゴリー

## **Step6 ページの作成**

1.固定ページ＞新規追加

2.固定ページ＞新規追加（商品一覧）

3.固定ページ＞新規追加（FAQ）

4.固定ページ＞固定ページ一覧

5.問合せフォーム

## **Step7 その他の機能**

1.多言語対応

## **補足**

1.WordPress の操作方法について

2.集客について

3.参考サイト

4.SNS 投稿時の表示不具合

5.困ったときは

Step1  
New Standard の導入

New Standard を利用するには事前に以下 3 つの準備が必要です。

- ①ドメイン
- ②サーバー
- ③WordPress 本体のインストール

手順はデモサイトのブログにまとめています。

▷ドメインとサーバーの取得手順と、おすすめサービス紹介 | オカンでも分かる WordPress

<http://newstd.net/wordpress/582>

▷WordPress をインストールする方法 | オカンでも分かる WordPress

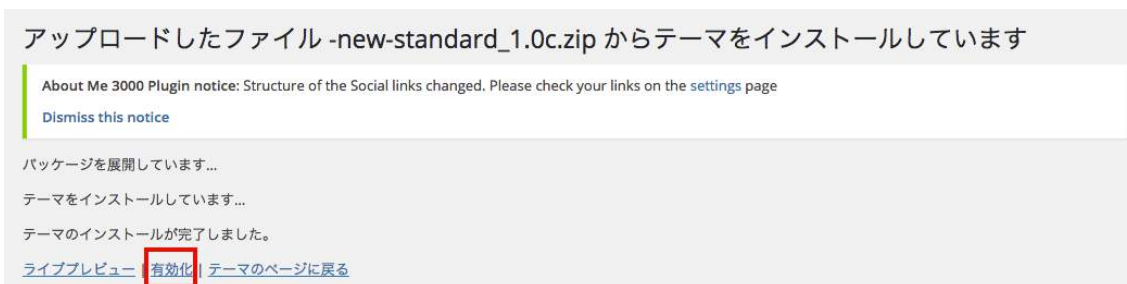
<http://newstd.net/wordpress/622>

本マニュアルは WordPress 本体のインストールが終わった状態より、デモサイト (<http://newstd.net/>) を例に操作方法を説明します。一通りの操作に慣れたら、ぜひあなたらしいサイトづくりにチャレンジしてください。

## 1.New Standard のテーマインストール

WordPress のテーマに New Standard をインストールします。

- 1) WordPress の管理画面左側にあるメニューバーよりダッシュボード→外観→テーマを選択
- 2) ページ左上にある「新規追加」ボタンをクリック
- 3) ページ左上にある「テーマのアップロード」ボタンをクリック
- 4) お買い求めいただいた zip ファイルを選択して「今すぐインストール」ボタンをクリック
- 5) 「有効化」をクリック



6) メニューバー左上にある家のアイコンにマウスカーソルを当てると「サイトを表示」というメニューが表示されるのでクリックします。以下のような本番環境でのフロントページが表示されます。

※自動で制作された「フロントページ」を、後の工程で削除しないようにしてください。削除すると動作に支障をきたす場合があります。(メニューバーの表示から消すのは問題ありません)



7) 画面左上にある（車のメーターのような）ダッシュボードアイコンにマウスカーソルを当てて「ダッシュボード」をクリックすると元の管理画面に戻ります。ここで行った管理画面と本番環境の行き来は、以降のあらゆる作業において行いますので覚えておいてください。

## 2. ライセンスキーの登録

New Standard Ver2 では、お客さまの購入ごとにライセンスキーの発行を行っています。こちらを登録いただくことで、今後のテーマのアップデートをWordPressの管理画面上で簡単に行うことができます。

※アップデート = New Standard のデザインや機能を最新のものにすること。

ライセンスキーの発行には New Standard を設置するサイト URL の入力が必要

です。ドメイン取得前のお客さまはまずはドメインのご用意の上、設置環境が整いましたら発行の手続きをお取りください。

なお、ご登録のない方へのメールなどによるアップデートテーマの送付は行いませんので予めご了承ください。

### 1) ライセンスキーの発行

以下 New Standard のライセンスキー発行フォームより、お客さまの情報をご入力ください。

▷ライセンスキー発行フォーム

<http://newstd.net/keyform>

・注文 ID（商品購入時に BASE 社より届くメールに記載されています。請求書払いなど、BASE を通さず購入された場合は「direct」と入力してください）

- ・ご購入時の氏名
- ・メールアドレス
- ・サイト URL

<注意>

WordPress をインストールした URL と、トップページの URL が異なる場合は、トップページにてライセンスをご申請ください。

サイトのトップページ URL : <http://yahoo.co.jp>

WordPress をインストールした URL : <http://yahoo.co.jp/wp>

ライセンス申請時の URL : <http://yahoo.co.jp>

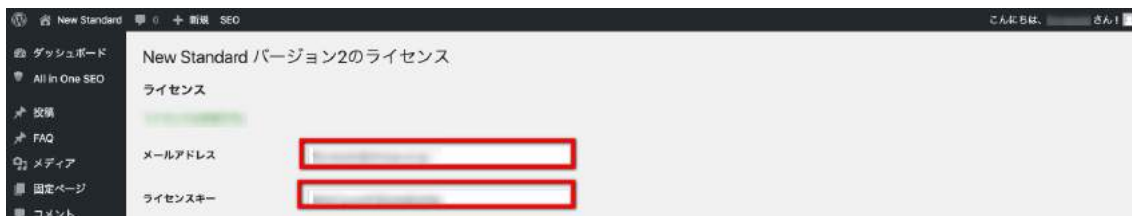
### 2) ライセンスキーの受領

ご登録されたメールアドレス宛てに 1 週間以内にライセンスキーが届きます。万が一お手元に届かない場合は、以下より状況を記載の上お問合せください。

<http://newstd.net/contact>

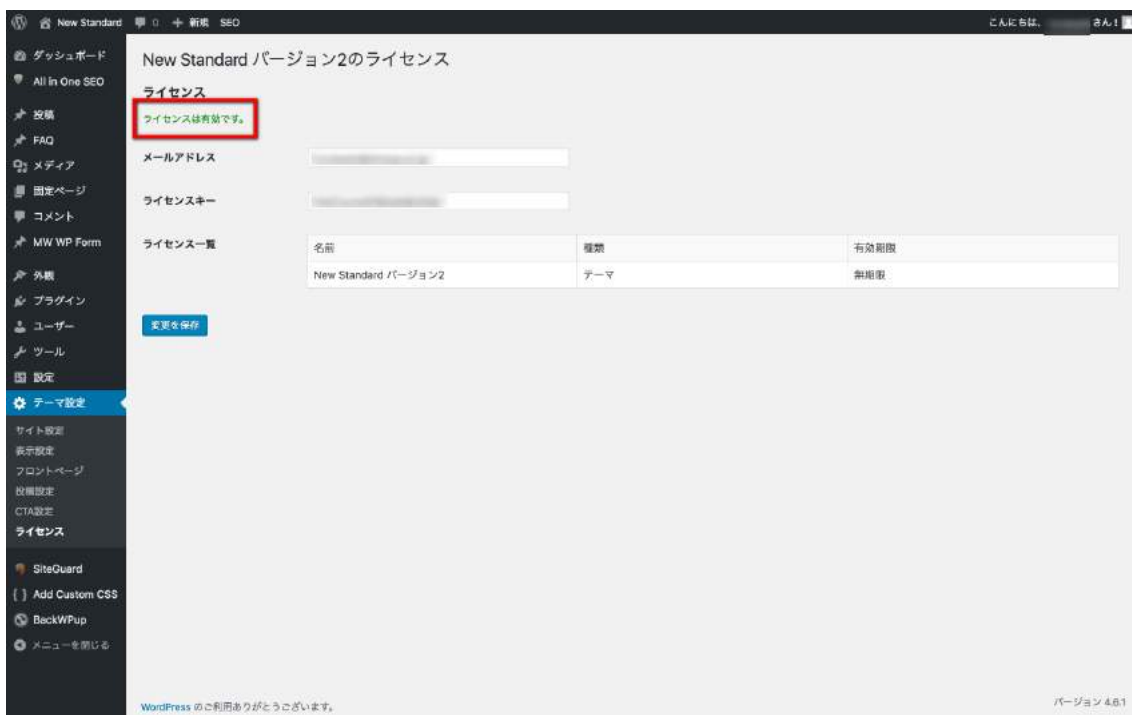
### 3) ライセンスキーの登録

メニューバーのテーマ設定>ライセンスよりライセンス管理画面を開きます。ライセンスキー発行フォームに入力したメールアドレスとライセンスキーを、赤枠の欄にご入力ください。入力後、画面左下の「保存」ボタンをクリックします。



#### 4) ライセンスキーの登録完了

ライセンスキー発行時と登録情報に相違がなければ、以下赤枠の通り「ライセンスは有効です」の文字列が表示されます。



有効表示が出ない場合は、以下いずれかの問題が考えられます。

- ・ライセンスキー発行時に入力したメールアドレスと、異なるメールアドレスを入力している



- ・ライセンスキー発行時に入力したサイト URL と、New Standard を使用している URL に相違がある
  - ・メールアドレスもしくはライセンスキーの入力ミス
- それぞれご確認の上、必要に応じて (1) のライセンスキー発行より手順をやり直してください。

手順をやり直してもライセンスキーの登録ができない場合は、以下フォームよりエラーの状況をご記載の上お問合せください。

<http://newstd.net/contact>

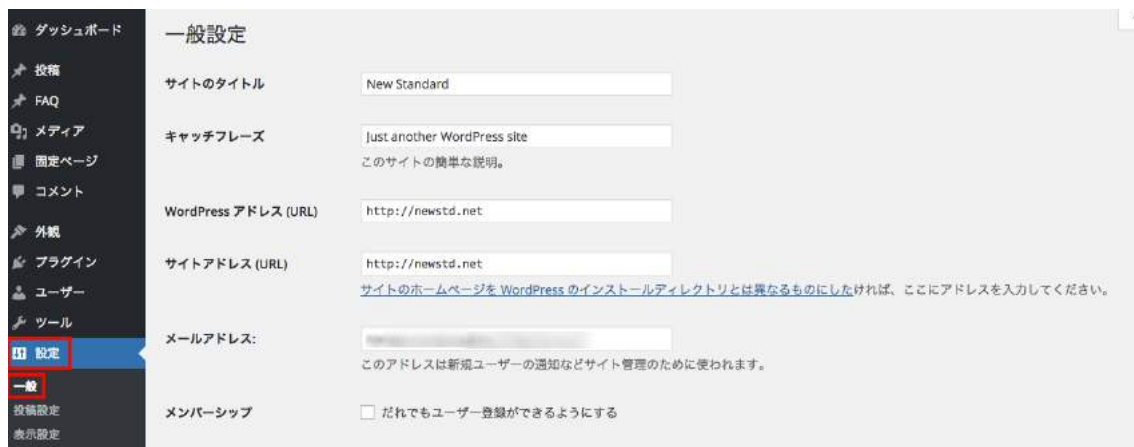
## Step2

# WordPress 本体の設定

## 1.設定＞一般

1) メニューバーより「設定」→「一般」を選択

WordPress の設定画面よりサイトのタイトルと日付の表示を設定します。本項目以降、表題に記載された項目が作業を行う箇所になります。



2) サイトのタイトルの設定

サイトのタイトルを入力して下さい。(後述するサイトのタイトルロゴの貼り付けを行わない場合、ここで設定したタイトルがそのままサイトに表示されます)

3) 日付フォーマットの設定

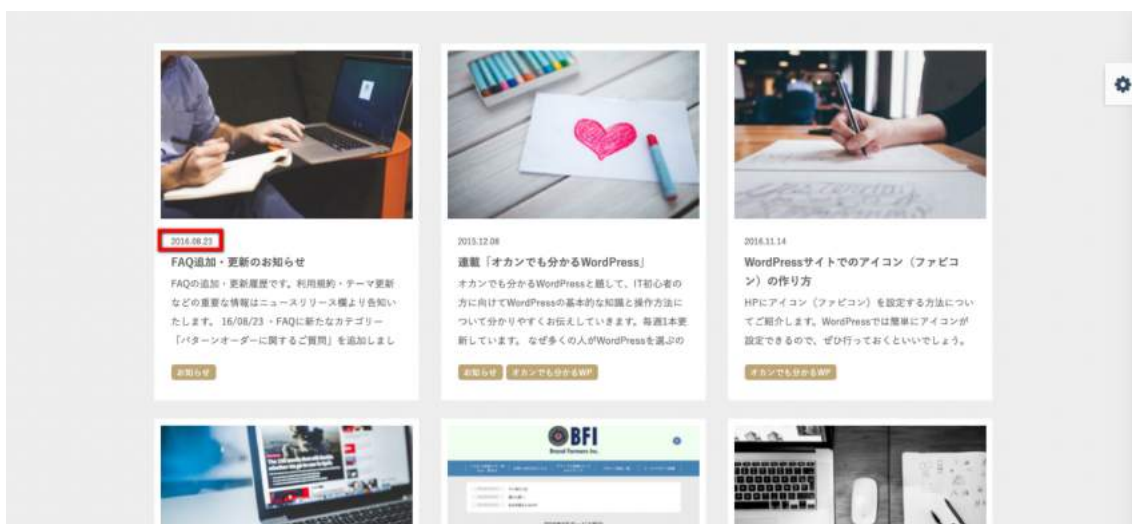
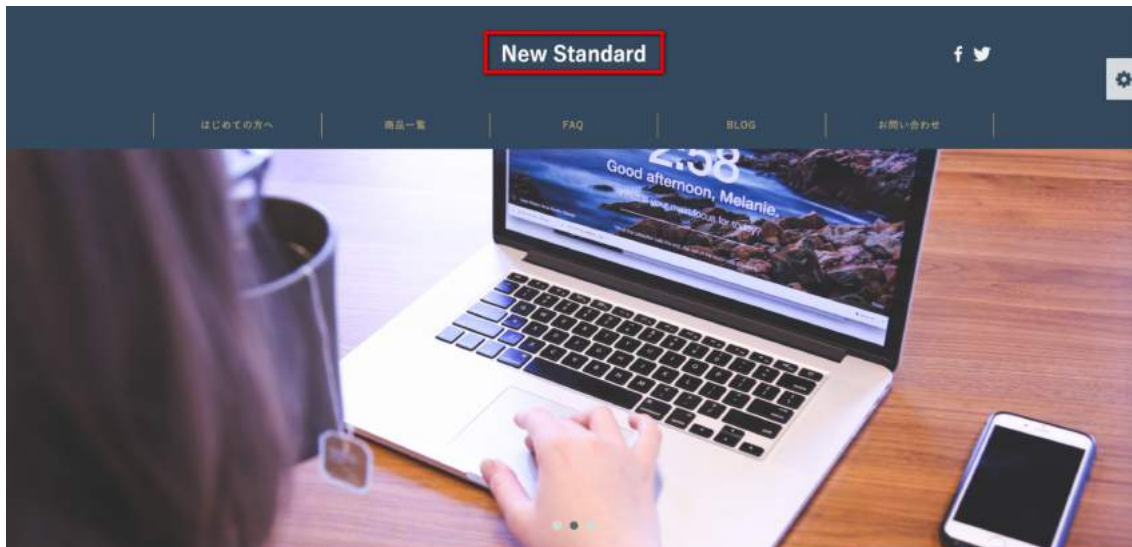
ここで選択した表示形式がそのままブログ投稿日の表示形式になります。New Standard のデモサイトでは以下の通り設定しています。

カスタム：20y.m.d

※ y で年号下 2 桁、m で月、d で日にちを設定できます

5) 「変更を保存」ボタンをクリック

6) サイトを表示して赤字の箇所を確認



## 2.設定＞ディスカッション

ブログのコメント欄の表示の有無と、表示する場合はその詳細を設定します。

- 1) コメント投稿をなしにしたい場合は「新しい投稿へのコメントを許可する」のチェックを外す（すっきりしたデザインにしたい方は外すことをお勧め）
- 2) コメント投稿を受ける場合は、その他項目を好みに応じて設定して下さい  
各項目の詳細は[公式ヘルプ](#)を参照してください。

### 3.設定>パーマリンク設定

パーマリンクとは各投稿の URL を指します。デフォルトだと投稿名の日本語が英語の URL に変換され冗長になるので、設定の変更をおすすめします。

1) 共通設定から好みの設定を選択する

特にこだわりがなければ「デフォルト」か「数字ベース」をおすすめします。各項目の詳細は[公式ヘルプ](#)を参照してください。

デモサイトでは以下の通り設定しています。

カスタム構造：/%category%/post\_id%

この設定だと「http://サイト URL/カテゴリーURL/投稿 URL」という巷のブログによくある設定になります。

---

**newstd.net/wordpress/1854**

---

# Step3

## New Standard の設定

## 1. テーマ設定 > サイト設定

サイト全体に対する設定を行います。

### 1) SNS の設定

この項目では、サイトのヘッダーに SNS ボタンを表示させるなどの用途で使います。サイトと SNS を一切連携させる必要がない場合は、入力不要です。

#### ・ Facebook アカウント

Facebook アカウントの <https://www.facebook.com/>以降を入力します。

例) <https://www.facebook.com/ninoya.lnc> (赤字の箇所を入力)



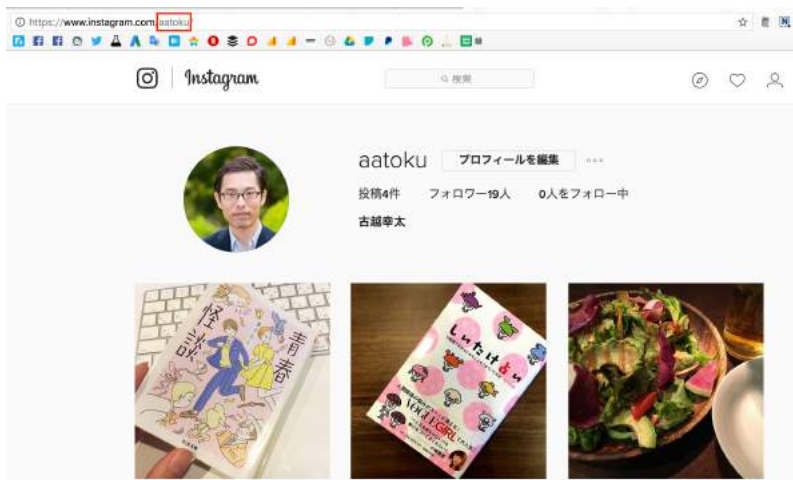
#### ・ Twitter アカウントの設定

Twitter アカウントの @以降を入力します。



例) <https://twitter.com/aatoku> ※赤字の箇所を入力

## ・ Instagram アカウントの設定



Instagram アカウントの <https://www.instagram.com/>以降を入力します。

例) <https://www.instagram.com/aatoku> ※赤字の箇所を入力

## ・ SNS OGP

OGP とは、SNS 投稿時に表示される画像やテキストを、意図的にコントロールする機能です。基本的には「使用する」を選択します。

但し、「All in one SEO」や「Jetpack」などのプラグインをインストールして別途 OGP の設定を行う場合は、New Standard の機能と干渉しないよう「使用しない」を選択してください。

## ・ デフォルト画像

各ページや記事を SNS に投稿した際、デフォルトで表示される画像を設定します。例えば「新しくホームページを作りました」という文言とともに、サイトのトップページの URL を SNS に投稿した場合、ここで設定した画像が表示されます。会社や店舗の顔を表す画像の設定に最適です。

## 2) URL

### ・ 問合せページ URL

後述するウィジェットなどで会社概要を設置した際の URL 設定欄です。現時点では未入力でも構いません。問合せページを作成したらその URL を入力してください。



### 3) SEO

#### ・SEO 機能

フロントページ他、各ページ・記事の SEO (title・description・keyword) を意図的にコントロールする機能です。基本的には「使用する」を選択します。但し、「All in one SEO」や「Yoast SEO」などのプラグインをインストールして別途 SEO の設定を行う場合は、New Standard の機能と干渉しないよう「使用しない」を選択してください。

#### ・フロントページのタイトル

ここで設定した文言がサイトのフロントページのタイトルになります。

#### ・フロントページの説明

ここで設定した文言はサイトには表示されませんが、検索エンジンの説明文や、SNS 投稿時の説明文に利用されます。自身のサイトで検索されたいキーワードや、どのように表示されたらクリックされやすいかを意識した設定にしましょう。



#### ・フロントページのキーワード

現在の SEO においては特段の影響はありませんが、検索エンジンに対してどのようなキーワードに対して制作したサイトであるかを伝えることができます。デモサイトは未入力ですが、入力する場合は以下のような内容になります。New Standard, ニュースタANDARD, WordPress テーマ, WordPress テンプレート

#### 4) サイト管理

- ・ Google アナリティクス ID

Google アナリティクスを通じてアクセス解析を行う際に設定します。Google アナリティクスについて及び ID の発行方法については、以下の記事を参考にしてください。

▷Google Analytics とサーチコンソールの設定方法 | オカンでも分かる WP

<http://newstd.net/wordpress/1116>

- ・ Google サーチコンソール

Google サーチコンソールを通じてアクセス解析を行う際に設定します。Google サーチコンソールについて及び HTML タグの発行方法については、以下の記事を参考にしてください。

▷Google Analytics とサーチコンソールの設定方法 | オカンでも分かる WP

<http://newstd.net/wordpress/1116>

#### 5) コード挿入

以下 3 箇所に広告効果やアクセス解析等の HTML タグを入力できます。

<head>タグ内

<body>タグ内 (開始部)

<body>タグ内 (終了部)

## 2. テーマ設定 > 表示設定 (ヘッダー)

ファーストビューと呼ばれるロゴやスライド (メインビジュアル) を中心に、サイト全体のデザインを設定します。

### 1) 全般

コーナーのスタイル

- ・ スクエア

各種ボックスやボタンなどの角をスクエア中心に揃えます

- ・ ラウンド

各種ボックスやボタンなどの角をラウンド中心に揃えます

※すべてのコーナー要素をスクエアやラウンドに統一するものではありません。デザインの観点から鑑みて美しく見えるスクエア中心、あるいはラウンド中心に整える機能です。

#### 1) ファーストビューの設定

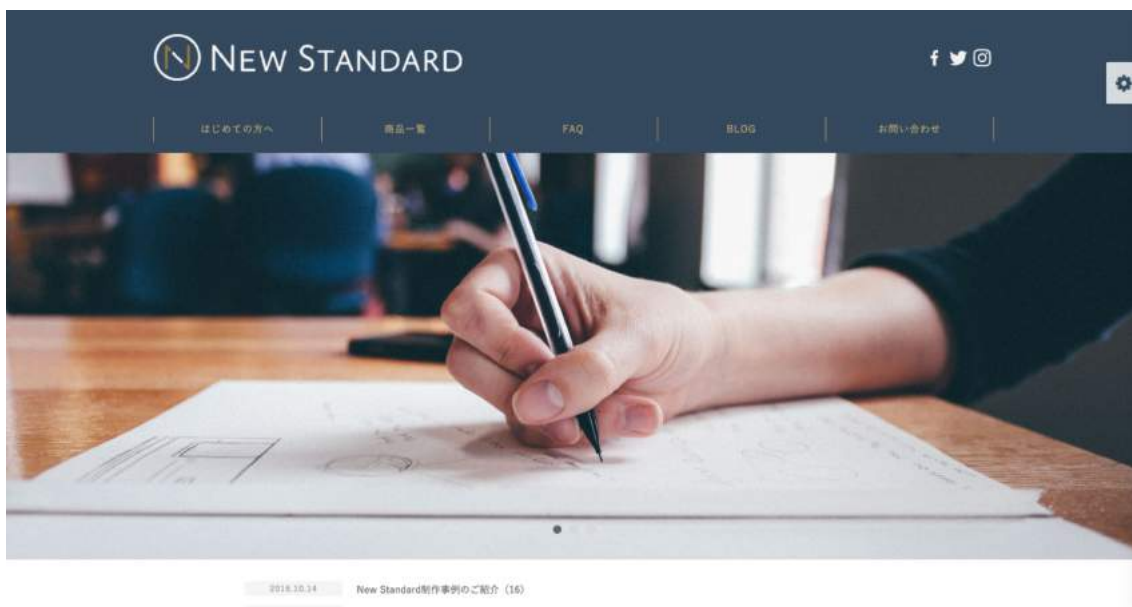
ファーストビューは以下の5つのスタイルから自由に選べます。

- ・ Standard
- ・ Overleft
- ・ Straight
- ・ Under
- ・ Full Screen

#### Standard



## Overleft



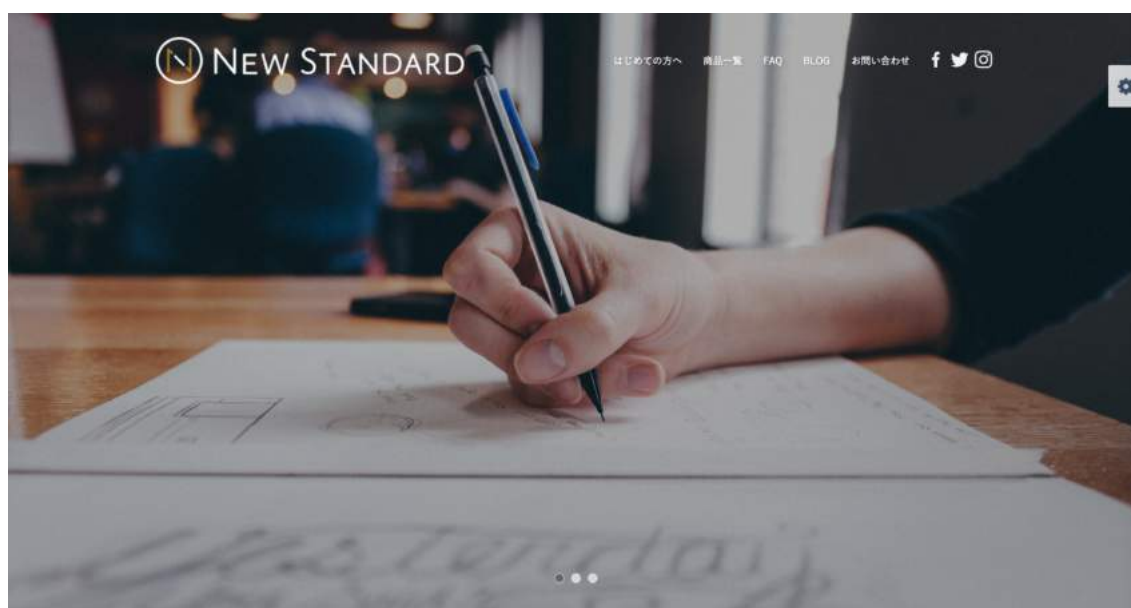
## Straight



Under



Full Screen



### 1) ロゴ画像

「画像を追加する」ボタンよりロゴ画像をアップロードします。ロゴをお持ちでない場合は対応不要です。先述で設定したサイト名がそのままテキストで表示されます。

※ロゴ画像のサイズは横幅 440px × 縦幅 110px 以内推奨です。

## 2) ロゴ画像（フルスクリーン表示）

ファーストビューに「Full Screen」を選択した場合、背景画像との兼ね合いでロゴは白系統の色を用います。その際、後述するヘッダーで薄い背景色を選択した場合、フロントページ以外でロゴが見えなくなる恐れがあります。そうした際に黒系のロゴを本項目に設定しておくことで、自動的に下層ページでロゴの表示を切り替えます。

※デザインにこだわる中級者向けの機能になります

## 3) ロゴ画像（スマートフォン表示）

スマートフォン用のロゴ画像を設定できます。デザインの都合で PC とスマートフォンで表示するロゴを分けたい場合にご活用ください。

※ロゴ画像のサイズは横幅 254px × 縦幅 30px 以内推奨です。

## 4) バナーの種類

ヘッダー（サイト上部）に表示するバナーを以下の 3 種類から選択できます。

### ・ヘッダーボタン

テキスト：ボタンに表示するテキストを自由に入力できます

URL：ボタンをクリックした際に遷移する URL を入力できます

リンク動作：ボタンをクリックした際に、新しいタブで表示させるか選択できません

### <参考>

サロンや美容院では Google カレンダーや [Coubic](#) などの無料予約サイトを予約 URL に設定すると、サイトからスムーズに予約を受け付けることができます。あるいは問合せページをリンク先にしてフォームの場所を強調するなどさまざまな使い方ができます。

### ・SNS ボタン

Facebook、Twitter、Instagram のアイコンを任意で表示させられます。遷移先の URL はテーマ設定 > サイト設定で設定した URL です。また、モノトーンか、

カラー（各 SNS の規定色）か表示を選べます。

- ・ 電話番号、営業時間

電話番号と営業時間を 2 行で表示することができます。

<入力例>

03-1234-5678

平日 10:00-21:00

土曜 12:00-18:00

- ・ 表示しない

すべてのチェックを外すとアイコンやバナーを何も表示させません。

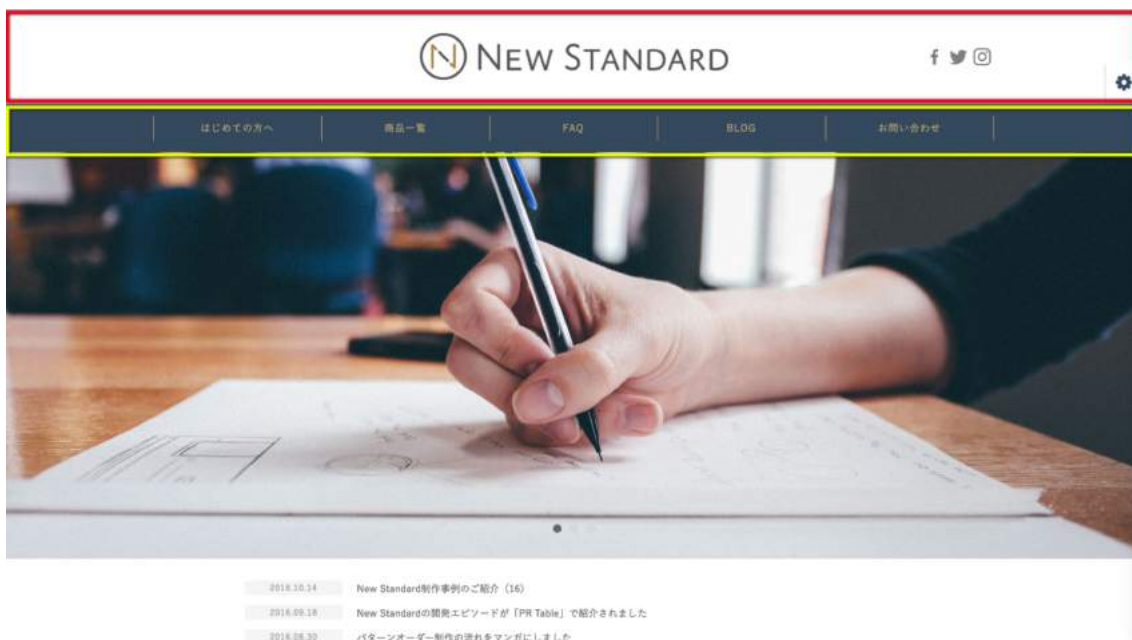
#### 5) ヘッダーの背景色

ヘッダーの背景色をお好みの色に設定できます。「色を選択」ボタンをクリックすると、下記のようにカラーチャートからお好みの色を設定できます。あるいは[色見本サイト](#)に記載されている「#FFFFFF」などのコードを入力することで設定できます。



#### 6) メニューの背景色 \* Standard、Overleft のみ

メニューバーの背景色をお好みの色に設定できます。下記赤枠が「ヘッダー」、黄枠が「メニューバー」です。



#### 7) スマートフォンのメニューボタン

スマートフォンのメニューボタンを「シンプル」もしくは「ノーマル」から選択できます。

シンプル



ノーマル



#### 8) スマートフォンのヘッダー固定

スマートフォンでの閲覧時にヘッダーを固定するか否かを選択できます。

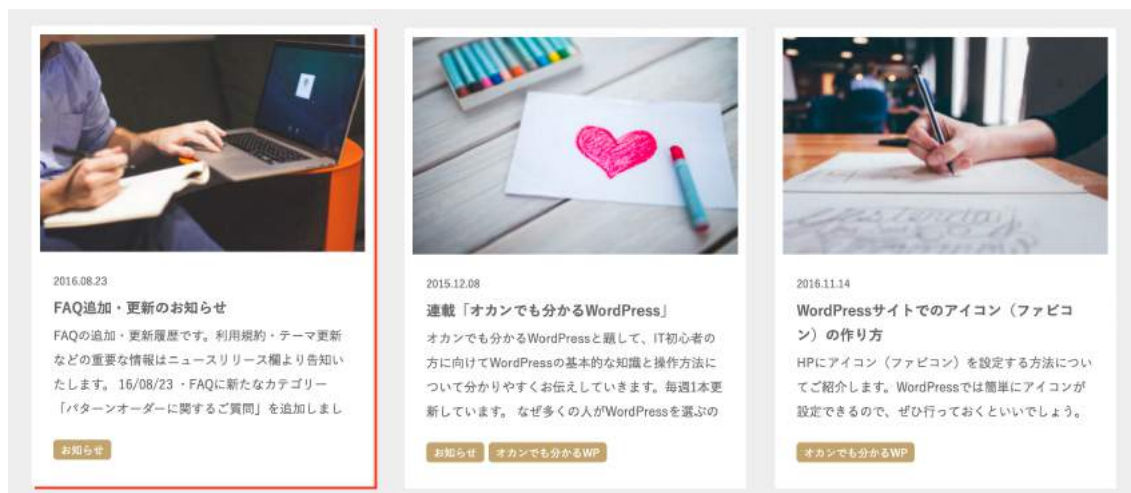
### 3. テーマ設定 > 表示設定 (メイン)

サイト中央部の色調などを設定します。



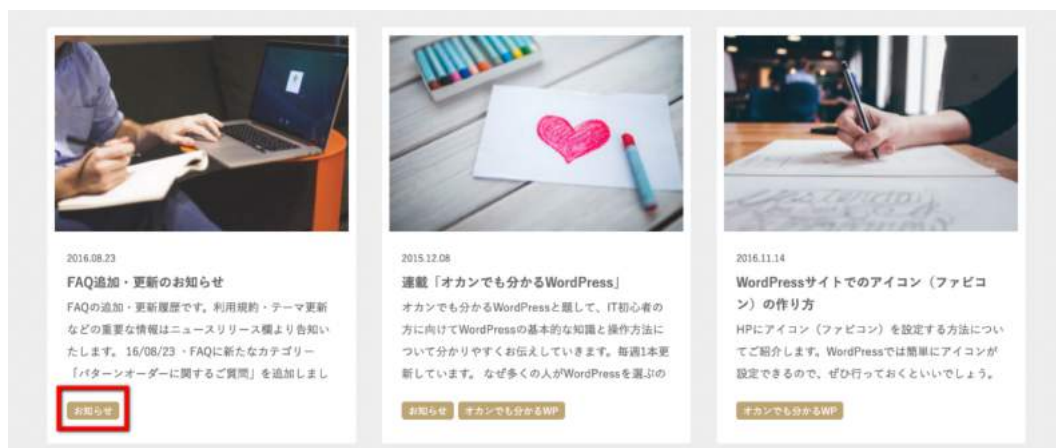
## 1) 投稿一覧のホバースタイル

ホバーと呼ばれるマウスカーソルを当てた際のアクションを設定できます。「あり」にすると、以下図の左のように投稿が浮き上がります。



## 2) ラベル色

ブログ記事のカテゴリーを表示するラベルの色を自由に設定できます。



## 3) 見出しスタイル

記事本文で利用する見出しのスタイルを自由に設定できます。

シンプル

## アイコン（ファビコン）って何だ？

さて、設定方法に入る前にアイコン（ファビコン）とはどういったものなのか簡単に復習しておきましょう。

左ボーダー

## | アイコン（ファビコン）って何だ？

さて、設定方法に入る前にアイコン（ファビコン）とはどういったものなのか簡単に復習しておきましょう。

ボックス

## 見出し2

テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト

### 4) 見出し色

見出しの色を設定できます。シンプルの場合は文字色、ボーダーの場合はボーダー色に対する設定です。

### 5) ボタン色

各部に設置可能なボタンの色を自由に設定できます。

### 6) 背景色

サイト全体の背景色を自由に設定できます。

### 7) 背景模様

サイト全体の背景を太い網目、細かい網目、網目なしの3種類から選択できます。背景色との組み合わせで多彩に背景を設定できます。

#### 8) 文字の濃さ

濃い（黒）、やや濃い（濃灰）、薄い（灰）の3色からお好みで設定できます。

### 4.テーマ設定＞表示設定（サイドバー）

#### 1) サイドバーを固定

スマートフォンでの閲覧時にサイドバーを固定するか否かを選択できます。

#### 2) 表示位置（投稿ページ）

投稿ページでのサイドバーの表示位置を、左か右か選択できます。

#### 3) 固定ページのサイドバー

PCでの閲覧時、固定ページにサイドバーを表示するか否かを選択できます。

※チェックを入れると「外観＞ウィジェット」欄に「サイドバー（固定ページ）」が表示されます。

#### 4) 表示位置（固定ページ）

サイドバー表示にチェックを入れた際、左右どちらに出すか選択できます。

### 5.テーマ設定＞表示設定（フッター）

フッターの色調とコピーライト表記を設定できます。

#### 1) フッターの背景色

フッターの背景色を自由に設定できます。

#### 2) フッターコンテンツ

フッターに画像やテキストなどを自由に入力できます。

#### 3) コピーライト表記

フッター最下部にコピーライトの記載ができます。

入力例：Copyright ©ninoya Inc, all rights reserved

## 6. テーマ設定 > 表示設定 (カスタム CSS)

CSS を通じてサイトのデザインを編集することができます。  
※CSS の使用方法が分かる中級者向けの機能です。

## 7. テーマ設定 > フロントページ (ニュース)

サイト上部に設けられたニュース枠の表示方法を設定します。

### 1) ニュース

後述する投稿ページで作成した記事より、指定したカテゴリーの記事をニュース枠として表示することができます。カテゴリー作成後に必要に応じて設定してください。



## 8. テーマ設定 > フロントページ (スライダー)

スライダーの表示方法を設定します。

### 1) スマートフォン表示の画像サイズ

- ・ PC 表示と同じ

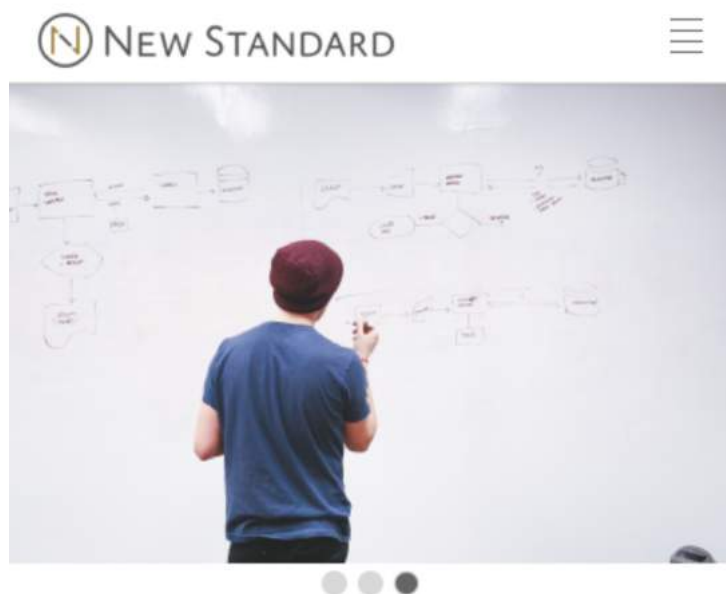
スマートフォンでも PC と同様のサイズ比率で表示します。



メリット：PC とスマートフォンとで同じ画像を表示させられる

デメリット：スマートフォンで見たときに画像が小さい

- ・スマートフォン用横長(推奨サイズ 横 1080px × 縦 720px)  
PC とスマートフォンとで表示する画像を切り分けます。



メリット：スマートフォンでも大きな画像を表示させられます。

デメリット：PC とスマートフォンそれぞれに合った画像が必要です。

- ・スマートフォン用縦長 (推奨サイズ 横 1080px × 縦 1620px)  
PC とスマートフォンとで表示する画像を切り分けます。



メリット：スマートフォンでも大きな画像を表示させられます。  
 デメリット：PC とスマートフォンそれぞれに合った画像が必要です。

## 2) スライダー画像

スライダーに当てる画像を設定します。一枚だけ設定した場合は、スライドせずに固定画像として表示させることが可能です。

### ・「行を追加」ボタンをクリック

スライダーを設定する枠を新規でつくります。誤って作りすぎた場合は行の右端にカーソルを当てると削除ボタンが表れるので削除してください。

	画像 *	リンクURL	
1	画像が選択されていません <input type="button" value="画像を追加する"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>
			<input type="button" value="行を追加"/> <input type="button" value="行を削除"/>

### ・画像をアップロード

スライダーで表示させたい画像をアップロードします。「スマホ用横長」「スマホ用縦長」を選んだ場合は、PC用とスマホ用両方の画像を設定します。

- ・リンク URL

スライドをクリックした際に、任意の URL に飛ばす設定ができます。

- ・保存

上記の作業を繰り返すことで好みの枚数のスライドが設置できます。すべて設定したら、画面右上「オプションを保存」ボタンをクリックしてください。

### 3) スライダー画像ごとの表示時間

スライダーの設定が完了したら、最後に画像ごとのスライド秒数を設定お好みで設定します。デモサイトでは5（秒）の設定です。

## 9. テーマ設定 > フロントページ（コンテンツ枠）

トップページに表示させるコンテンツや種類をお好みに設定できます。後述する「固定ページ」などで制作したページを主に設定します。

### 1) ヘッダーのタイトル

お好みでタイトルを表示できます。何も表示させたくない場合は未入力のままにします。



### 2) 表示ページ

デフォルトでは何も表示されないのので、固定ページで商材を紹介するページをついたらそのページを指定しましょう。マウスを当てると自由に選択できま

す。

The screenshot shows a web interface for managing content. On the left, there is a sidebar with the following items: 'コンテンツ枠' (Content Frame), 'コンテンツのタイトル' (Content Title), 'コンテンツのページ指定' (Content Page Selection), 'コンテンツのホバースタイル' (Content Hover Style), '最新投稿のタイトル' (Latest Post Title), '最新投稿の件数' (Latest Post Count), '最新投稿のスマートフォン表示' (Latest Post Smartphone Display), and '記事一覧ボタン' (Article List Button). The main area has a search input field containing the word 'SERVICE'. Below the search field, there are several article titles and a checkbox. The article titles are: '※ はじめての方へ', '※ 商品一覧', '※ - 商品の選び方', and '※ 販売代理店制度'. The article list includes: '12/26~1/3のお問合せに関して', '8/11 (木) ~8/15 (月) まで夏季休業となります', 'FacebookにURLを投稿した際に思い通りの画像を出す方法', 'FAQ追加・更新のお知らせ', 'Google Analyticsとサーチコンソールの見方', and 'Google Analyticsとサーチコンソールの設定方法'. At the bottom, there is a checkbox labeled '記事一覧ボタンを表示する' which is checked.

この状態でテキストを入力すると、そのテキストを含むページを検索することもできます。

### 3) 1段あたりの表示数

コンテンツ枠の表示件数を2件・3件・4件から選択できます。

2件



3件





4 件



#### 4) 抜粋表示

コンテンツ枠の抜粋文の表示有無を選択できます。

あり



なし



#### 5) ホバースタイル

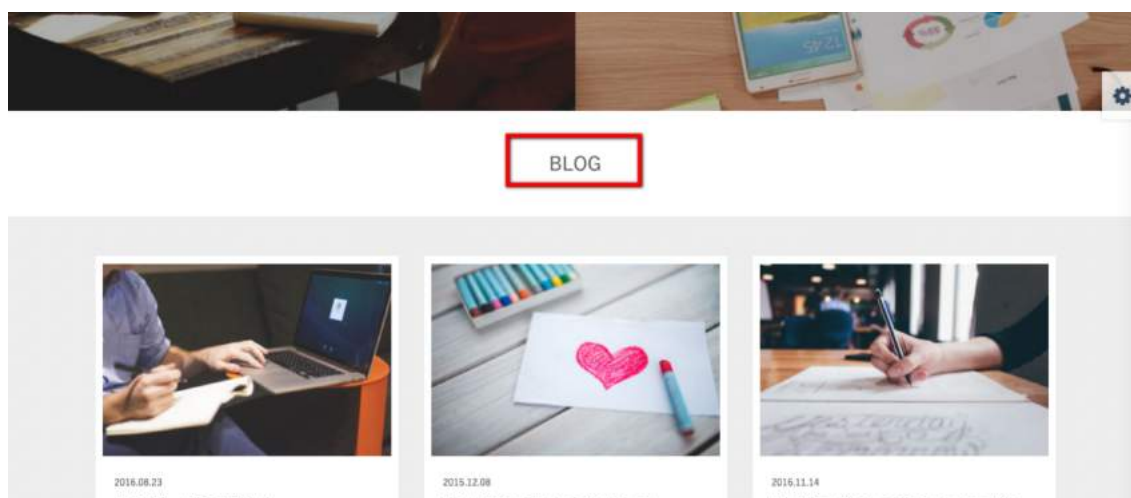
ホバーと呼ばれるマウスカーソルを当てた際のアクションを設定できます。「あり」にすると、コンテンツ枠がふわっと浮き上がる動作をします。

## 10.テーマ設定>フロントページ（最新投稿）

トップページに表示させる記事をお好みに設定できます。後述する「投稿」で制作した記事を主に設定します。

### 1) ヘッダーのタイトル

ブログなどの投稿一覧のタイトルを設定します。未入力にすると非表示にすることもできます。



### 2) 表示件数

最新投稿を表示する件数を選択できます。3件、6件、12件、表示しないの4つから自由に設定できます。

※スマートフォンではデザイン上の観点から、12件を選んでも最大6件表示となります。

### 3) 最新投稿のスマートフォン表示

最新投稿のスマートフォン表示を「ベーシック」と「シンプル」の2種類から選択できます。

ベーシック



シンプル



#### 4) 記事一覧ボタン

最新投稿最下部に、記事一覧ボタンを表示するかを選択できます。またボタン内のテキストを自由に変更できます。



## 11. テーマ設定 > 投稿設定

### 1) 表示

- ・アイキャッチ画像

本文の上にアイキャッチ画像（以下赤枠）を表示させるか選択できます。

## New Standardをご利用中のお客さまの声

2016.12.13 [お知らせ](#)

[いいね! 14](#) [ツイート](#)



昨日New Standard Ver2.0をリリースし、既存のお客さまへ「テーマをお送りするのでご利用中の感想をお聞かせください」とお伝えしたところ早くも沢山の感想を頂戴しています。今朝までに届いたものをご紹介します。

### ・文字サイズ

10～22px の間で、自由に文字サイズを変更できます。一般的には以下のような区分になります。お好みでご調整ください。

文字サイズ小：10～12px

文字サイズ中：12～14px

文字サイズ大：14～16px

### ・著者プロフィール

本文の下に著者プロフィール（以下赤枠）を表示させるか選択できます。

貴重なご意見・ご感想をありがとうございます。機能要望に関しては、今後のアップデートの参考にさせていただきます。引き続き皆さまからの声をお待ちしております。



<参考> プロフィール設定の仕方

ユーザー>ユーザー一覧から、プロフィールを設定したいユーザーの編集画面を開き「著者プロフィール欄」を入力してください。



- ・固定サイドバー

ブログ横のサイドバーを、マウスのスクロールに追従させるか選択できます。追従させることで、サイドバーの最下部に設置したバナーや広告を、常にユーザーの目に留まる位置に固定できます。

※デモサイトはサイドバー固定の設定にしていますので、動作の参考にしてください

- ・リスト表示のデフォルト画像

フロントページなどのブログ一覧表示画面で、投稿にアイキャッチが設定されていない場合に表示させるデフォルト画像を設定できます。

## 2) 本文上下の定型文

- ・本文上の定型文

投稿本文の直上に、固定のテキストや画像を設置できます。

- ・本文下の定型文

投稿本文の直下に、固定のテキストや画像を設置できます。

### <参考> 本文上下の定型文活用

定型文を設定することで、ブログ全記事の上下に同じテキストなどを表示できます。例えば、以下のようなお知らせを一時的に入れるなどの活用が可能です。

## New Standard制作事例のご紹介 (19)

2017.01.17

お知らせ

制作事例

いいね! 1

ツイート

B!ブックマーク 0

3/10 (金) ワークショップを開催します

10:00~12:00でワークショップを開きます。詳細は[こちら](#)

## 12.テーマ設定>CTA

ここではブログ記事下で用いる CTA の設定をします。CTA とは Call To Action (コールトゥアクション) の略語で、もっとも反応率の高い記事下でイチオシの商材を紹介することで多くのクリックを集めるための設定です。



### 1) タイトル

紹介したい商材のタイトルを入力します。

### 2) 内容

多くのクリックを促すためのテキストや画像を入力します。

### 3) ボタンのテキスト

記事下に表示させるボタンのテキストを入力します。

### 4) ボタンのリンク URL

ユーザーを送客したいページの URL を入力します。

## 13.テーマ設定>ライセンス

New Standard Ver2 はライセンス制度を設けています。ライセンスを登録いただくことで、常に最新のテーマを利用できます。

※テーマのアップデートが行われた際、管理画面よりワンクリックで最新のテーマをご利用いただけます

なお、ライセンスをご登録いただかなくても、テーマ自体の使用には問題ありません。但し、管理画面上部に注意喚起のメッセージが表示されます。

ライセンス登録を行わず、テーマを複数サイトをご利用いただくことも問題ありません。但し、最新のテーマを利用できるのは、ライセンス登録を行っているサイト（URL）のみになります。複数のサイトで最新テーマを利用されたい場合は、サイト件数分テーマをお買い求めの上、それぞれでライセンス登録を行って下さい。

ライセンス登録の手順については、本マニュアル P6～9 にて解説しております。



# Step4

## 機能の設定

## 1.外観>メニュー

サイトのメニューを設定します。一度設定を行えば、以降は自動的に等幅で表示されるようになります。

### 1) メニューを作成

「メニューを作成」ボタンをクリックする



### 2) メニューを表示

「位置の管理」タブをクリックして、メインメニュー欄より先程作成した「メニュー1」を選択して「変更を保存」ボタンをクリックする



### 3) 不要なメニューの削除

メニューから外したい場合はメニューの▽ボタンをクリックして「削除」を選ぶと外すことができます。



The screenshot shows a menu configuration window. At the top, there is a text input field for the menu name, currently containing 'メニュー 1', and a blue button labeled 'メニューを保存'. Below this is a section titled 'メニュー構造' with a sub-header 'フロントページ' and a '固定ページ' dropdown menu. Underneath, there are two input fields: 'ナビゲーションラベル' (containing 'フロントページ') and 'タイトルの属性'. A link '移動 ひとつ下へ' is visible. At the bottom of this section, there is a text input field for the original name, containing '元の名称: フロントページ', and two buttons: '削除' (highlighted with a red box) and 'キャンセル'.

ここでは2つある「フロントページ」を削除してみましょう。

### 4) メニューの追加

メニューを追加したい場合は固定ページ欄から追加したいメニューにチェックを入れ、「メニューに追加」ボタンを押します。



The screenshot shows a '固定ページ' (Fixed Page) configuration window. It has tabs for '最近', 'すべて表示', and '検索'. Below the tabs is a list of menu items with checkboxes: 'FAQ', '商品一覧', 'ブログ', and 'フロントページ' (which is checked and highlighted with a red box). At the bottom of this list, there are two buttons: 'すべて選択' and 'メニューに追加' (highlighted with a red box). Below the list are two dropdown menus: 'カスタムリンク' and 'カテゴリー'.

先程削除したフロントページを1つ追加してみましょう。

## 5) メニューの並び替え

メニュー構造欄からメニューをドラッグすることでお好みの順番に並べ替えることができます。フロントページを先頭に移動してみましょう。

### 移動前

**メニュー構造**  
各項目をドラッグして順番を変更します。追加の設定オプションを表示します。

ブログ	固定ページ ▼
商品一覧	固定ページ ▼
FAQ	固定ページ ▼
フロントページ	固定ページ ▼

### 移動後

**メニュー構造**  
各項目をドラッグして順番を変更します。追加の設定オプションを表示します。

フロントページ	固定ページ ▼
ブログ	固定ページ ▼
商品一覧	固定ページ ▼
FAQ	固定ページ ▼

## 6) 子メニューの作成

子メニューを作成するには親メニューにしたいメニューの下に、子メニューにしたいメニューをドラッグします。ここでは例として「FAQ」を親に「フロントページ」を子で設定します。以下のようにドラッグしてください。

メニューの名前

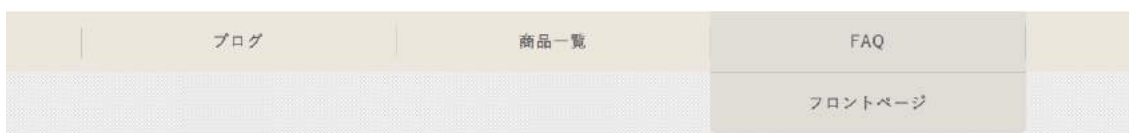
**メニュー構造**  
各項目をドラッグして順番を変更します。追加の設定オプションを表示するには、

ブログ	固定ページ ▼
商品一覧	固定ページ ▼
FAQ	固定ページ ▼
フロントページ <small>サブアイテム</small>	固定ページ ▼

「メニューを保存」ボタンをクリックします。

## 7) サイトの表示を確認する

ここまでの作業でサイト上では以下のように表示されます。



※マウスカーソルを FAQ のメニューに当てている状態です。

### <参考 1> メニュー名の変更

メニュー名は「ナビゲーションラベル」欄を修正することで変更できます。

A screenshot of a web application's menu editing interface. The interface is titled 'はじめての方へ' (For those who are just starting) and '固定ページ' (Fixed Page). Below the title, there is a section labeled 'ナビゲーションラベル' (Navigation Label) with a red rectangular box highlighting the text 'はじめての方へ'. Below this, there is a '移動' (Move) button with a sub-link 'ひとつ下へ' (One step down). At the bottom, there is a text input field labeled '元の名前: はじめての方へ' (Original name: For those who are just starting) and two buttons: '削除' (Delete) and 'キャンセル' (Cancel).

以降は「メニュー1」を編集いただくか、新しいメニューをつかって「位置の管理」タブよりそのメニューを選択いただくと自由にメニューを設定できます。

新しい固定ページや投稿ページあるいは自身が所有する他サイトなど、お好みでメニューを設定してってください。その他メニューで設定できる項目の詳細は、[公式ヘルプ](#)を参照してください。

### <参考 2> カスタムリンクのブランク設定

New Standard のカスタムリンク設定では、URL をブランクに設定することが可能です。

ブランクに設定したい場合は、まず URL を入力して一旦メニューに追加した上で、URL 欄を空欄にして再度保存することでブランクに設定できます。



## 2.外観>ウィジェット（サイドバー）

ウィジェットと呼ばれる機能を活用することで、サイトのサイドバーやフッターにお好みの機能や情報を配置できます。使い方を簡単に説明します。

### 1) サイドバーの項目をすべて削除

削除の方法はメニュー設定時と同様に▽ボタンをクリックして、削除を選択します。

### 2) 以下ウィジェットをドラッグしてサイドバーに追加

- ・プロフィール
- ・最近の投稿



なお、ウィジェットは削除を選んでもサイト上での表示が消えるだけで、ウィジェット自体は「利用できるウィジェット」のメニューに残ります。同じウィジェットを複数設置したり、順序を並べ替えたりすることはいつでも可能です。

### 3) プロフィールの設定

タイトル（見出し）、名前、役職、画像、詳細情報を任意で入力します。

### 4) 人気記事用のプラグインの追加

ブログサイドバーに人気記事を表示させるためにプラグインをインストールします。

#### ① プラグイン > 新規追加

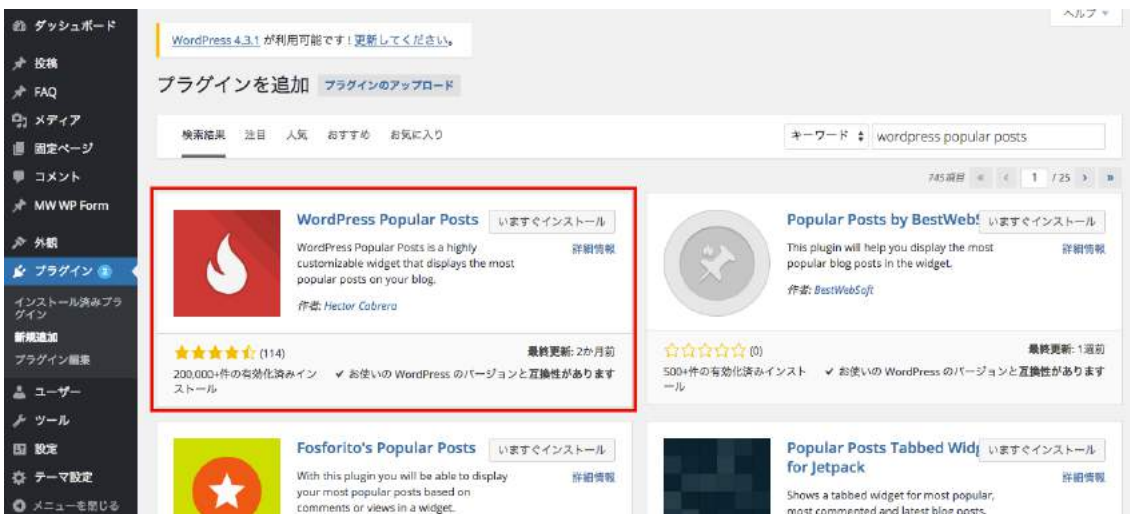
検索欄より以下プラグイン名を入力して Enter キーを押します。

wordpress popular posts



## ②インストール

表示された「wordpress popular posts」の「いますぐインストールボタン」をクリックします。



## ③有効化

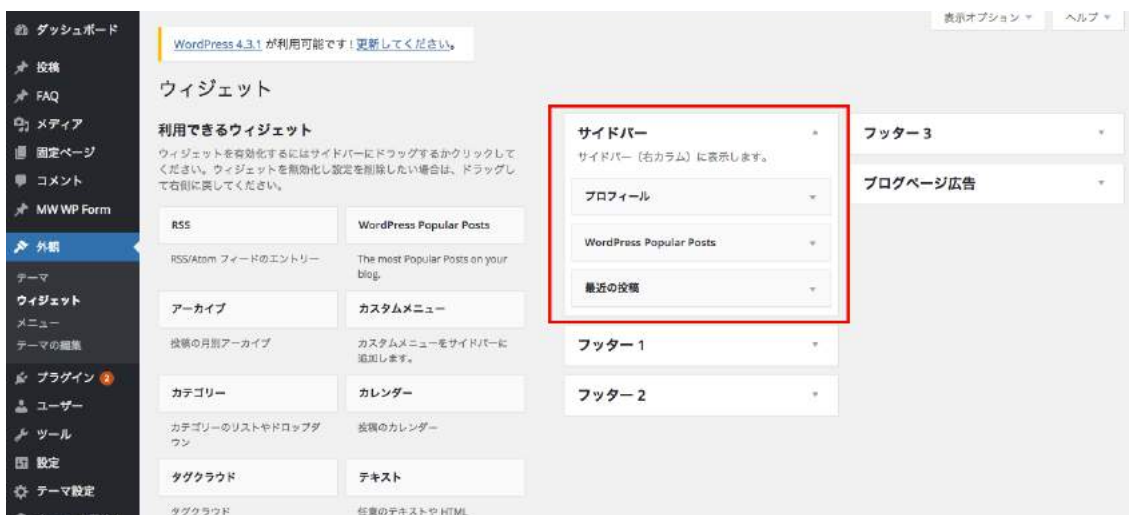
「プラグインを有効化」をクリックします。





#### ④外観>ウィジェット

インストールした「wordpress popular posts」をサイドバーの「プロフィール」と「最近の投稿」の間にドラッグします。



#### 4) 人気記事の表示設定

ドラッグした「wordpress popular posts」をクリックして設定画面を開きます。

デモサイトでは以下の順で設定しています。

- ・ Title : 人気記事
- ・ Show up to : 5
- ・ Sort posts by : Total views
- ・ Time Range : All-Time
- ・ Post type(s) : Post
- ・ Posts settings > Display post thumbnail のチェックを有効
- ・ Stats Tag settings > Display date のチェックを有効
- ・ Stats Tag settings > Display views のチェックを解除
- ・ 「保存」 ボタンをクリック
- ・ 保存後に表示される Set size manually の Width、Height 共に 71px に設定
- ・ 「保存」 ボタンをクリック

#### 5) 最新記事設定

デモサイトでは以下の通り設定しています。

- ・ タイトル：最新記事
- ・ 表示する投稿数：5
- ・ 投稿日を表示しますか？のチェックを有効

## 6) サイトの表示を確認する

ここまでの作業で以下の項目が表示されます。プロフィールの中身はそれぞれに異なります。



## <参考> 告知の作成

画像を用意するのが手間な場合や、とりあえずすぐに告知を出したい場合は New Standard オリジナルの「告知」ウィジェットが便利です。

### ①設置

「利用できるウィジェット」欄にある「告知」ウィジェットを「サイドバー」に追加します。



### ②設定

「告知」ウィジェットをクリックして以下を設定します。

ウィジェットのタイトル：大見出し

告知タイトル：小見出し

内容：告知本文

URL：告知欄をクリックしたら遷移する URL

### ③表示確認

設定を終えるとブログサイドバーに以下のように表示されます。



## <参考>バナーの作成

New Standard オリジナルの「フリーボックス」ウィジェットを使用することで簡単にバナーを作成できます。

### ①設置

「利用できるウィジェット」欄にある「フリーボックス」ウィジェットを「サイドバー」に追加します。

### ②設定



- ・「メディアを追加」よりお好みの画像をアップロード
- ・アップロードした画像をクリック
- ・「クリップマークのアイコン」をクリックして飛ばしたい先の URL を設定
- ・フリーボックス右下の「保存」ボタンをクリック

### ③表示確認

設定を終えるとブログサイドバーに以下のように表示されます。



### 3.外観>ウィジェット (広告)

お好みでブログ内に広告を貼ることができます。広告サイズは横 300px・縦 250px 推奨です。広告は主に以下サイトより取得できます。詳細はそれぞれのサイトのヘルプよりご確認ください。

#### 1) 広告コードを取得する

取得方法はそれぞれの広告サイトの公式ヘルプをご確認ください。

▷GoogleAdSense 広告 (最大設置数 3 ヶ所の規約有り)

<https://www.google.co.jp/adsense/start/>

▷アフィリエイト A8.net

<http://www.a8.net/>

#### 2) 発行された広告コードを貼る

デモサイトでは GoogleAdSense 広告を用いて、以下の通り設定しています。

##### ・ ブログ右上

「利用できるウィジェット」欄より「テキスト」を「サイドバー」欄へドラッグ & ドロップして、内容欄に広告コードをコピー & ペースト。保存ボタンをクリック。

##### ・ 記事下×2

「利用できるウィジェット」欄より「テキスト」を「ブログページ広告」欄へド

ラッグ&ドロップして、内容欄に広告コードをコピー&ペースト。保存ボタンをクリック。



### 3) サイトの表示を確認する

ここまでの作業で以下赤枠の項目が表示されます。広告の中身はそれぞれに異なります。



#### 4.外観>ウィジェット（フッター）

3ヶ所のフッターにお好みのウィジェットを設置できます。フッター1（左）、フッター2（中央）、フッター3（右）の設定になります。このウィジェットを活用して、例えば以下のように会社概要やSNSのタイムラインを表示させることができます。

##### ・フッター1

「利用できるウィジェット」欄より「会社概要・お問合せ」をドラッグ&ドロップして必要事項を入力。

##### ・フッター2

「利用できるウィジェット」欄より「テキスト」をドラッグ&ドロップして、Twitterのタイムラインコードをペースト。詳細は以下記事参照。

##### ・フッター3

「利用できるウィジェット」欄より「テキスト」をドラッグ&ドロップして、Facebookページのタイムラインコードをペースト。詳細は以下記事参照。



※先述の「テーマ設定>フッターコンテンツ」は、フッターを一列で使用したい場合の設定方法です。本項はフッターを三列に分けて使用したい場合の設定方法になります。

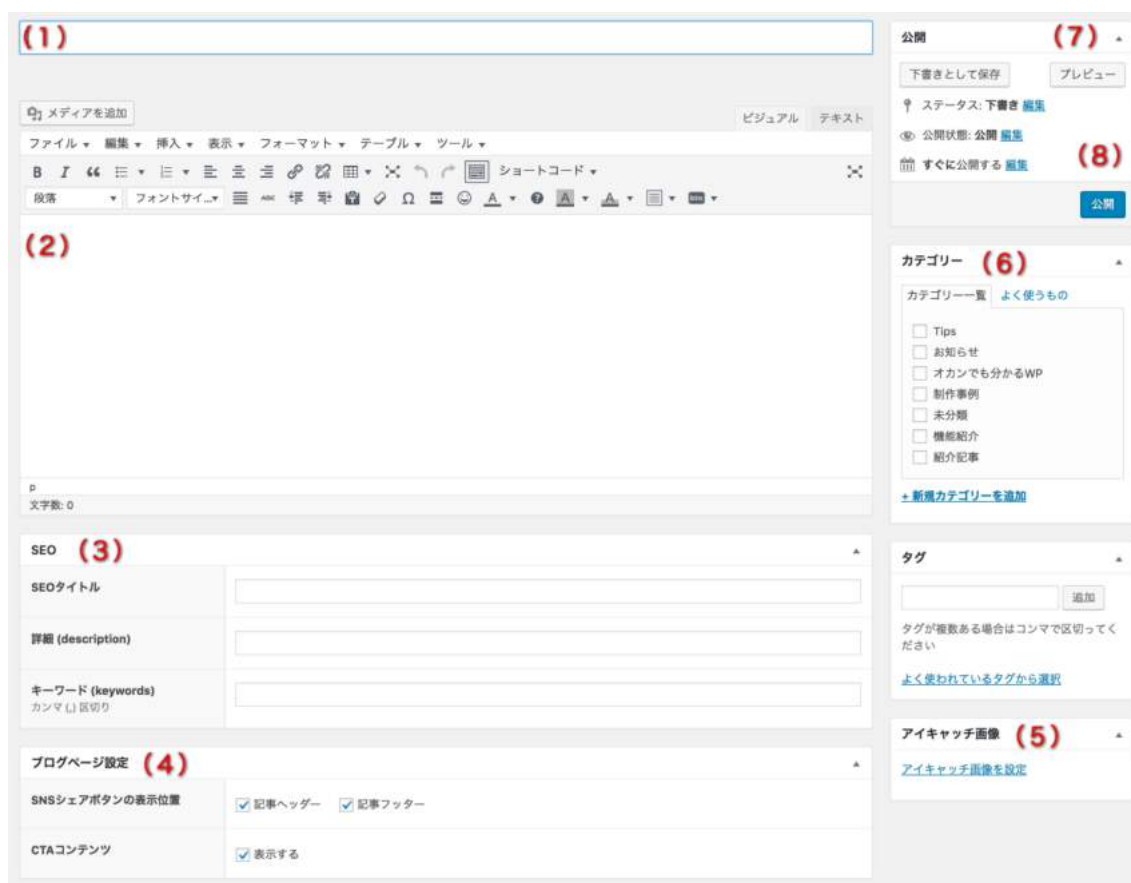
# Step5

## 記事の作成



## 1.投稿＞新規追加

ブログやニュースリリースなど日常的な投稿を行います。



### 1) タイトル

記事のタイトルを入力します。Web 集客を目的に記事を書く場合は、ここに検索されたいキーワードを含めたタイトルを付けることが重要です。

### 2) 本文

記事本文を入力します。画像や動画などを自由に記事の中に貼ることもできます。各ボタンの詳細は[公式ヘルプ](#)あるいは[以下記事](#)を参照してください。

▷WordPress の記事の投稿方法 | オカンでも分かる WordPress

<http://newstd.net/wordpress/914>

### 3) SEO

記事に対する SEO の設定を行う欄です。あくまで検索エンジンに対する意思表示であり、あらゆるキーワードにおける検索場面で、設定した通りの文言が表示される訳ではありませんのでご注意ください。

- ・ SEO タイトル

検索エンジン上で記事をどのようなタイトルで表示させるか設定できます。

- ・ 詳細 (description)

検索エンジン上で記事に対する説明文をどのように表示させるか設定できます。

- ・ キーワード (keyword)

検索エンジンに対して、どのキーワード検索を対象にした記事であるかを設定できます。例えば包丁の研ぎ方の記事を書いた場合は以下のように入力します。

キーワード (keyword) :

#### 4) ブログページ設定

SNS ボタン及び CTA の表示有無を選択できます。ニュースリリースなどで SNS ボタンを外したり、プライベートな記事で CTA を外したりすることができます。

#### 5) アイキャッチ画像

アイキャッチ画像を設定します。ここで設定しなかった場合、Step3 にて設定したデフォルトのアイキャッチ画像が表示されます。

#### 6) カテゴリー

予めカテゴリーを作成してある場合に記事にカテゴリー設定ができます。

#### 7) プレビュー

プレビューボタンを押すと記事公開前にプレビュー表示で確認ができます。

#### 8) 公開

公開ボタンを押すと本番環境に記事が公開されます。

<参考> 記事作成時に便利な機能

New Standard では記事作成に便利な機能を複数ご用意しています。

・カラム分け

記事内で画像やテキストを分割配置することができます。レスポンシブ機能も持っているため、PC やスマートフォンなど画面サイズに合わせて自動できれいに並び替わります。

下記のように3分割（1：1：1）で設置することも可能です。



下記のように左右どちらかを大きく取って（2：1）設置することもできます。



テキストテキストテキスト  
テキストテキストテキスト  
テキストテキストテキスト  
テキストテキストテキスト  
テキストテキストテキスト  
テキストテキストテキスト  
テキスト

操作方法については以下の記事を参照ください。

▷New Standard ver1.5 をリリースしました

<http://newstd.net/function/1659>

#### ・ボタン作成

記事内に自由にボタンを設置できます。ボタン内のテキストと URL を自由に変えられるので、多彩に活用できます。操作方法は以下記事を参照ください。

▷New Standard Ver2.0 をリリースしました

<http://newstd.net/function/2062>

#### ・ボックス（囲み枠）作成

記事内に自由に囲み枠を設置できます。グレーやベージュなど薄い色を使って一部のテキストを囲うことで、可読性の高い記事を作ることができます。操作方法は以下記事を参照ください。

▷New Standard Ver2.0 をリリースしました

<http://newstd.net/function/2062>

#### ・マーカーの作成

記事内のテキストに自由にマーカーを引けます。例えば明るい黄色でマーカーを引くと蛍光ペンを引いたように文章を見せることができます。ハイラインと呼ばれるテキストと同じ高さのマーカーも引けます。操作方法は以下記事を参照ください。

▷New Standard Ver2.0 をリリースしました

<http://newstd.net/function/2062>

#### ・著者プロフィールの作成

著者プロフィールを作成することで、設定画面より記事下に表示させることができます。ユーザー>ユーザー一覧>作成したいユーザーのアカウント>編集より、下図の赤枠の箇所を入力してください。

## プロフィール

### 個人設定

ビジュアルエディター  ビジュアルリッチエディターを使用しない

管理画面の配色

デフォルト
  ライト
  ブルー
  コーヒー

エクストラブルーム
  ミッドナイト
  オーシャン
  サンライズ

コメントモデレーション用のキーボードショートカットを有効にする。 [詳細情報](#)

サイトを見るときにツールバーを表示する

### 名前

ユーザー名  ユーザー名は変更できません。

名

姓

ニックネーム (必須)

ブログ上の表示名

### 連絡先情報

メールアドレス (必須)

ウェブサイト

Google+

### あなたについて

プロフィール情報

プロフィールに添える簡潔な自己紹介を書き入れてみましょう。この情報はテンプレートを編集すればサイトに表示できます。

### プロフィール写真



[Gravatar](#) でプロフィール画像を変更できます。

### アカウント管理

新しいパスワード

セッション 他のすべての場所からログアウト  
この場所のみでログインしています。

### 著者プロフィール欄

画像 

役職

プロフィール情報

メディアを追加 ビジュアル テキスト

ファイル • 編集 • 挿入 • 表示 • フォーマット • テーブル • ツール • ショートコード

B I 

段落 

Facebookアカウント

Twitterアカウント

Instagramアカウント

## ※注意事項

・「ニックネーム」は仕様上入力必須となっておりますが、サイトに表示される名前は「ブログ上の表示名」になりますので適当な文字をご入力ください

・各 SNS アカウントの入力は任意です。入力されている場合のみ SNS アイコンが表示されます

・入力する URL は以下太字箇所のみで大丈夫です

Facebook : <https://www.facebook.com/kota.furukoshi>

Twitter : <https://twitter.com/aatoku>

Instagram : <https://www.instagram.com/aatoku>

## 2.投稿＞投稿一覧

投稿一覧をクリックすると過去に作成した記事が一覧表示されます。ここで公開記事を下書きに戻したり、削除したりすることができます。

## 3.投稿＞カテゴリー

記事をカテゴリー分けしたい場合にカテゴリーをつくることができます。

### 1) カテゴリー名

名前欄にカテゴリー名を入力します。

### 2) スラッグ

スラッグとはカテゴリーの URL のことです。例えば新しい商品に関するカテゴリーを作成した場合、new\_release などと入力します。

### 3) 親

カテゴリーの親子関係をつくることができます。カテゴリーが複数ある場合に一つを選ぶと、これからつくるカテゴリーがその子カテゴリーに収まります。

### 4) 新規カテゴリーを追加

設定した情報にてカテゴリーが新規で追加されます。以後、新規投稿にてそのカ

テゴリーを選択できるようになります。

<参考>

Step3 のテーマ設定>フロントページで解説したニュース欄ですが、ここで作成したカテゴリーを自由に選択できます。

例えば「お知らせ」というカテゴリーを作成して、設定画面で「お知らせ」を選択すると、当該カテゴリーで作成した記事がトップページのニュース欄に掲載されます。

ニュース

表示するカテゴリー

- Tips
- お知らせ
- 未分類
- 機能紹介

↓



# Step6

## ページの作成



## 1.固定ページ>新規追加

商材紹介や会社概要などのページを作成します。先述の「投稿」と本項の「固定ページ」との違い（使い分け）は以下の記事を参考にしてください。

▷記事投稿とページ作成の違い | オカンでも分かる WordPress  
<http://newstd.net/wordpress/852>

### 1) タイトル

記事のタイトルを入力します。Web 集客を目的に記事を書く場合は、ここに検索されたいキーワードを含めたタイトルを付けることが重要です。

### 2) 本文

記事本文を入力します。画像や動画などを自由に記事の中に貼ることもできます。各ボタンの詳細は[公式ヘルプ](#)を参照してください。

WordPress の記事の投稿方法 | オカンでも分かる WordPress  
<http://newstd.net/wordpress/914>

### 3) SEO

記事に対する SEO の設定を行う欄です。あくまで検索エンジンに対する意思表示であり、あらゆるキーワードにおける検索場面で、設定した通りの文言が表示される訳ではありませんのでご注意ください。

#### ・SEO タイトル

検索エンジン上で記事をどのようなタイトルで表示させるか設定できます。

#### ・詳細 (description)

検索エンジン上で記事に対する説明文をどのように表示させるか設定できます。

#### ・キーワード (keyword)

検索エンジンに対して、どのキーワード検索を対象にした記事であるかを設定できます。例えば包丁の研ぎ方の記事を書いた場合は以下のように入力します。

キーワード (keyword) : 包丁,研ぎ方

### 3) 固定ページ設定

・アイキャッチと呼ばれるカバー画像に、ページタイトルを表示させるか選択できます。

表示あり (画像に自動的に影が掛かります)



表示なし (画像がそのまま表示されます)



### 4) アイキャッチ画像

アイキャッチ画像を設定します。ここで画像を設定すると上述の通りページ背

景画像として用いられます。またフロントページのコンテンツ枠に設定した場合の背景画像としても表示されます。

コンテンツ枠

コンテンツのタイトル

コンテンツのページ指定

なにも設定しない場合は以下のように表示されます。



※フロントページに表示させたい場合は、必ずアイキャッチ画像を設定するようにしてください。

## 5) 抜粋

フロントページに表示させる際の抜粋文章を設定できます。設定画面が見当たらない場合は、まず画面右上の「表示オプション」より設定画面を開き、当該項目をチェックして表示させてください。





※上記赤枠部を自由に記述できます。

## 6) プレビュー

プレビューボタンを押すと記事公開前にプレビュー表示で確認ができます。

## 7) 公開

公開ボタンを押すと本番環境にページが公開されます。

## 2.固定ページ>新規追加 (商品一覧)

サイトで商品を販売したい場合、専用のページを作成することができます。事前に無料 EC サイト BASE にて商品の登録を行う必要があります。

BASE (<https://thebase.in/>)

BASE ヘルプ (<http://thebase.in/pages/help.html>)

### 1) タイトル

商品を販売するページのタイトルを設定します。

### 2) ページ属性

テンプレート欄より「商品一覧」を選択します。

### 3) 商品一覧

本文欄下に「商品一覧」というメニューが新しく表示されます。もし「固定ページ設定」のまま表示が変わらない場合は、メニュー右側にある▽をクリックして

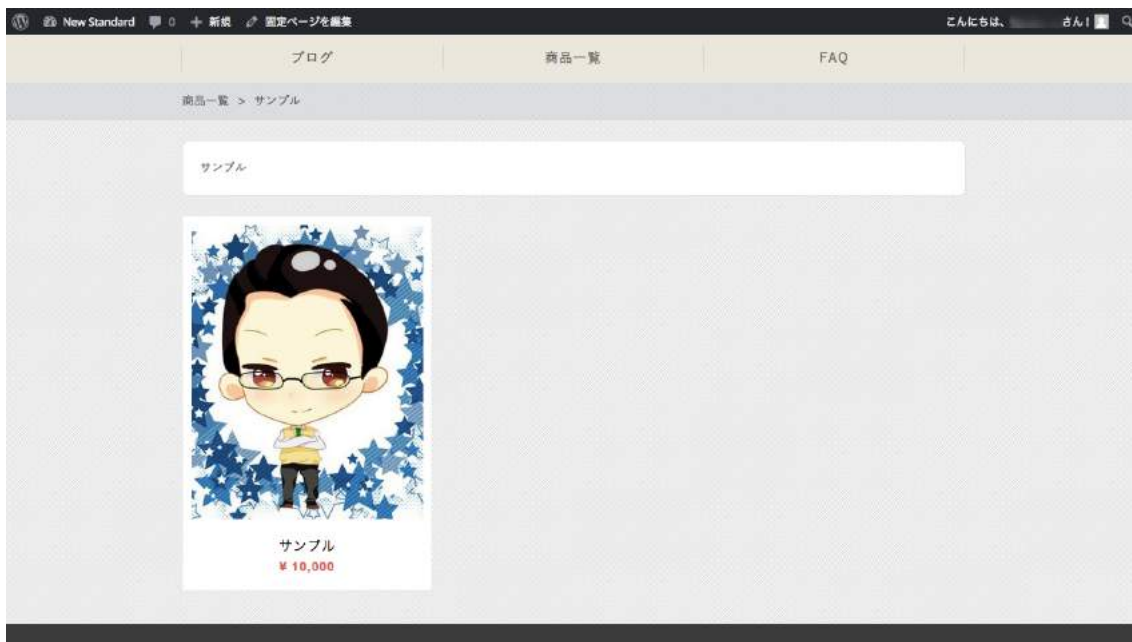
ください。表示が切り替わります。

#### 4) 商品 URL

「行を追加ボタン」をクリックすると URL を入力する欄が表示されます。ここに BASE の商品ページの URL をコピー＆ペーストしてください。

#### 5) プレビュー

ページを更新してプレビューすると以下の通り表示されます。



本文欄に入力したテキストなどは最上部に表示されます。

※商品は「商品 URL」を追加することにより 3 個ずつ自動的に並びます。

< 参考 >

URL の下にあるタグ欄にチェックを入れると、商品欄の下にタグが表示されます。在庫がない場合は「SOLD OUT」、おすすめしたい場合は「PICK UP」など用途に合わせてご活用ください。

### 3. 固定ページ > 新規追加 (FAQ)

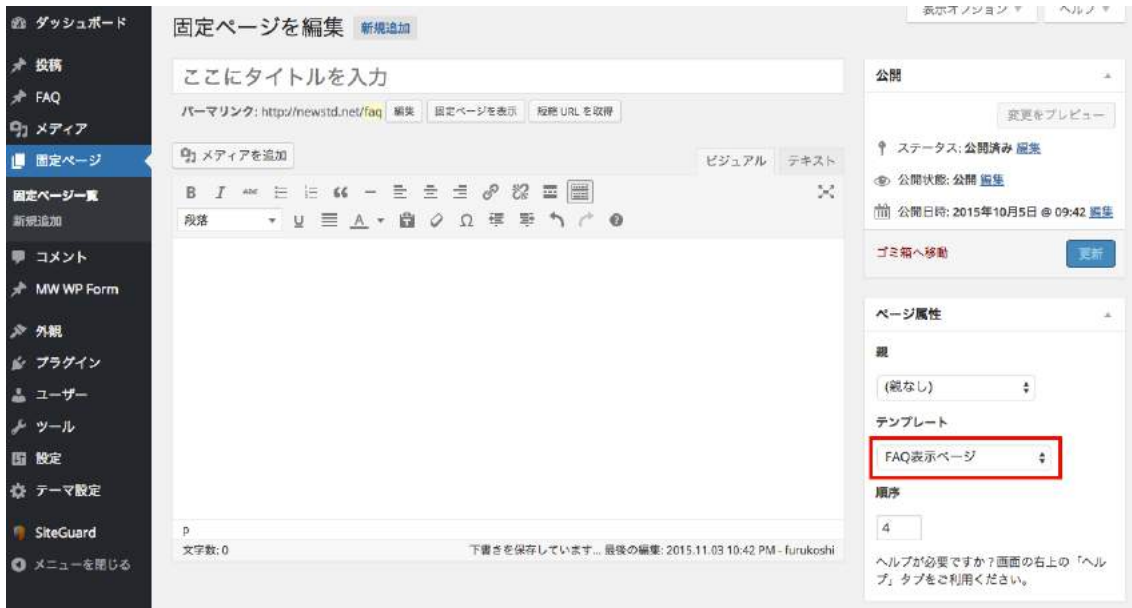
サイトに FAQ ページを追加することができます。

#### 1) タイトル

FAQ を表示するページのタイトルを設定します。

#### 2) ページ属性

テンプレート欄より「FAQ 表示ページ」を選択します。

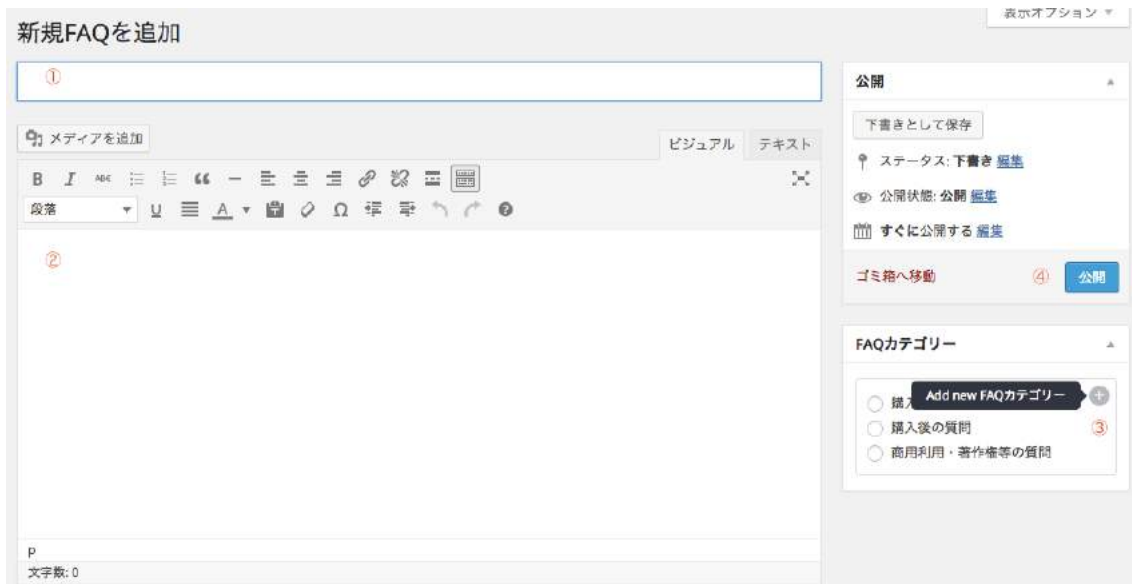


### 3) 公開

一旦ページを公開します。

この時点ではまだ何も表示されません。

### 4) FAQ > 新規追加



①タイトルに質問を入力します

②続けて本文欄に回答を入力します

③必要に応じて FAQ カテゴリーを設定します。FAQ カテゴリー欄の + ボタンを押すと新しいカテゴリーを追加できます

④FAQ を公開します

以降、必要な FAQ の数だけ作業を繰り返してください。

## 5) サイト確認

カテゴリーを 1 つ、FAQ を 1 つ追加した場合以下のように表示されます。

### 購入前の質問

Q. New Standardは初心者でも簡単に使えますか？

## 4.固定ページ>固定ページ一覧

投稿と同様に一覧ページから公開したページを下書きに戻したり、削除したりすることが可能です。

## 5.問合せフォーム

サイトに問合せフォームを設置します。

### 1) プラグイン>新規追加

「プラグインの検索」より「MW WP Form」を検索します。

The screenshot shows the WordPress dashboard's 'Plugins' section. The search bar at the top right contains the text 'MW WP Form'. Below the search bar, a list of plugins is displayed. The first plugin, Akismet, is highlighted with a red box around its search bar. The Akismet plugin card shows a green 'A' logo, a 4.8-star rating, and a 'インストール済み' (Already installed) button. Other visible plugins include bbPress (bb logo, 4.5-star rating, 'インストール' button), WP Super Cache (WP logo, 4.7-star rating, 'インストール' button), and BuddyPress (BuddyPress logo, 4.2-star rating, 'インストール' button). The left sidebar shows the dashboard navigation menu with 'プラグイン' (Plugins) selected.



## 2) インストール

「いますぐインストール」ボタンをクリックします。



※インストールまで数十秒かかります。途中でブラウザの更新ボタンや中止ボタンを押さないようご注意ください。

## 3) プラグインの有効化

「プラグインを有効化」ボタンをクリックします。



※プラグインの有効化とともに自動的に問合せページが作成されます。

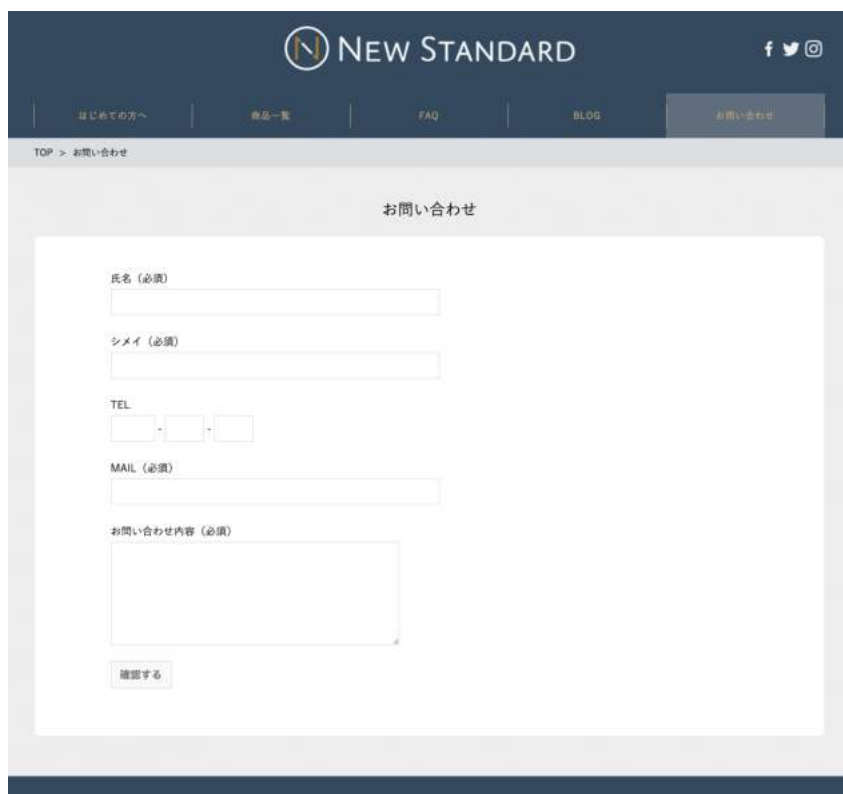
#### 4) 外観>メニュー

「お問い合わせ」をメニューに追加します。



#### 5) サイトを確認

「メニューを保存」ボタンをクリックしてサイトの表示を確認します。



## 6) 自動返信確認

問合せフォームが正常に機能しているかテスト送信を行います。テストと分かる内容で問合せを投稿してください。以下 2 通が手元に届きます。

- ・受信確認

問合せ欄に入力したメールアドレスに自動返信が届きます。

- ・受付確認

WordPress のアカウント作成時に登録したメールアドレスに問合せを受け付けた旨のメールが届きます。

### <参考> フォーム項目のカスタマイズ

フォーム項目の追加・削除・変更や、受信先メールアドレス変更などの方法は以下の記事にまとめています。カスタマイズを行った際は必ず送信テストを行うようご注意ください。

▷ MW WP Form を使った問合せフォームの作り方 | オカンでも分かる  
WordPress

<http://newstd.net/wordpress/1829>

# Step7

## その他の機能

## 1.多言語対応

New Standard Ver2.2 より多言語サイト構築プラグインに対応しました。プラグインを活用することで、簡単にサイトを多言語化させることができます。

### 1) プラグインのインストール

以下2つのプラグインを順にインストールします。

- ・ ACF qTranslate
- ・ qTranslate-X

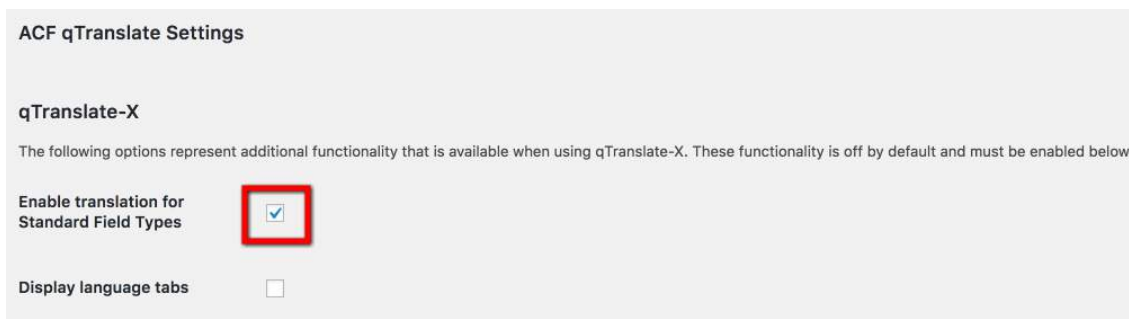
<参考> プラグインの追加方法

WordPress のプラグインの追加方法 | オカンでもわかる WP

<http://newstd.net/wordpress/1062>

### 2) プラグインの有効化

「ACF qTranslate」プラグインを有効化した後、メニューの「設定>ACF qTranslate」より、「Enable translation for Standard Field Types」にチェックを入れてください。



### 3) 言語設定

メニューの「設定>言語」より「言語」タブを選択し、追加したい言語の「有効にする」をクリックしてください。

言語管理 (qTranslate 設定)

qTranslate を正しく設定する手引きには、[qTranslate FAQ](#) あるいは [サポートフォーラム](#) (英語のみ) へ問い合わせてください。  
 Plugin development is supported through your [donations to the development team](#).

General Advanced Integration Import/Export 言語

言語を追加

言語コード

入力したい言語の2文字の [ISO 言語コード](#) (例: ja)  
 The language code is used in language tags and in URLs. It is case sensitive. Use of lower case for the language code is preferable, but not required. The code may be arbitrary chosen by site owner, although it is preferable to use already commonly accepted code if available. Once a language code is created and entries for this language are made, it is difficult to change it, please make a careful decision.

国旗

aa.png  
 その言語に相当する国旗を選択してください。(例: ja.png)

言語名 (in native alphabet)

サイトに表示される言語名 (例: 日本語)

List of Configured Languages

Only enabled languages are loaded at front-end, while all 29 configured languages are listed here. The table below contains both pre-defined and manually added or modified languages. You may "有効にする" or "無効にする" a language, or "編集" manually added language, or "リセット" previous modifications of a pre-defined language. Click "編集" to modify language properties.

Code	国旗	言語名	アクション	編集	Stored
de		Deutsch	有効にする	編集	Pre-Defined
en		English	無効にする	編集	Pre-Defined
zh		中文	無効にする	編集	Pre-Defined
ru		Русский	有効にする	編集	Pre-Defined
fi		suomi	有効にする	編集	Pre-Defined
fr		Français	有効にする	編集	Pre-Defined

#### 4) 原稿入力

設定した言語数分の翻訳原稿を設定します。

- ・ 固定ページ、投稿ページ

言語タブをクリック

ダッシュボード

投稿

FAQ

メディア

固定ページ

固定ページ一覧

新規追加

コメント

MW WP Form

外観

プラグイン

ユーザー

ツール

設定

テーマ設定

メニューを閉じる

固定ページを編集 [新規追加](#)

日本語 English

日本語 English

このサイトについて

パーマリンク: <http://morishita-inc.com/test/new-standard-2-m/about-the-tests/> 編集

メディアを追加

ビジュアル テキスト

段落

B I ショートコード

このサイトは、コンテンツのための標準のWordPressのテーマユニットテストデータを使用しています。テーマユニットテストは、WordPressのコーデックス上のチェックリストと一致する一連の投稿や固定ページです。あなたのテーマをテストするために一緒に、データとチェックリストを使用することができます。

WordPressテーマ開発リソース

1. [テーマ開発のコード規格](#)、テーマ開発のベストプラクティスおよび[リソースと参考資料](#)。
2. [テーマユニットテスト](#) テーマのためにテストを一試行うための最新バージョンのテストデータ。
3. [テーマレビュー](#) あなたのテーマを[テーマディレクトリ](#)に登録するためのガイド。

(日本語版は開発用テストデータとなります。公式ディレクトリ登録用のテストデータは英語版をご使用ください。英語版 [テーマユニットテスト](#) )

文字数: 582

最後の編集: 2017年3月23日 11:34 AM - morishita

日本語 English

## 翻訳原稿を入力

The screenshot shows the WordPress 'Edit Fixed Page' interface for the page titled 'About The Tests'. The left sidebar contains navigation options such as 'ダッシュボード', '投稿', 'FAQ', 'メディア', '固定ページ', '固定ページ一覧', 'コメント', 'MW WP Form', '外観', 'プラグイン', 'ユーザー', 'ツール', '設定', 'テーマ設定', and 'メニューを開ける'. The main content area shows the page title 'About The Tests' and a URL: <http://morishita-inc.com/test/new-standard-2-m/about-the-tests/>. The page content includes a paragraph: 'This site is using the standard WordPress Theme Unit Test Data for content. The Theme Unit Test is a series of posts and pages that match up with a checklist on the WordPress codex. You can use the data and checklist together to test your theme.' Below this is a section titled 'WordPress Theme Development Resources' with three numbered links: 1. See [Theme Development](#) for code standards, examples of best practices, and resources for Theme development. 2. See [Theme Unit Test](#) for a robust test suite for your Theme and get the latest version of the test data you see here. 3. See [Theme Review](#) for a guide to submitting your Theme to the [Themes Directory](#). The page footer shows '文字数: 682' and '最後の編集: 2017年3月23日 11:34 AM - morishita'.

## ・メニュー

## 言語タブをクリック

The screenshot shows the WordPress 'Edit Menu' interface. The title is 'メニュー' and the subtitle is 'ライブプレビューで管理'. There are two tabs: 'メニューを編集' and '位置の管理'. Below the tabs, there is a message: '以下のメニューを編集するか新メニューを作成してください。'. The main content area is divided into two columns. The left column is titled '固定ページ' and contains a list of pages with checkboxes: 'お問い合わせ', 'このサイトについて', 'FAQ', '商品一覧', 'ブログ', and 'ホーム'. The right column is titled 'メニュー構造' and contains a list of menu items with their corresponding page types: 'ホーム' (固定ページ), 'ブログ' (固定ページ), 'このサイトについて' (固定ページ), '商品一覧' (固定ページ), 'FAQ' (固定ページ), and 'お問い合わせ' (固定ページ). At the bottom of the menu structure, there are language tabs for '日本語' and 'English', with the 'English' tab highlighted by a red box.

## 言語に合わせたメニューを設定

The screenshot shows the WordPress menu management interface. At the top, there are tabs for 'メニュー' (Menu) and 'ライブプレビューで管理' (Manage with Live Preview). Below this, there are buttons for 'メニューを編集' (Edit Menu) and '位置の管理' (Manage Location). A message states: '以下のメニューを編集するか[新規メニューを作成](#)してください。' (Edit the following menu or create a new menu). The main area is divided into two columns. The left column, titled '固定ページ' (Static Pages), shows a list of pages with checkboxes: Contact, About The Tests, FAQ, Items, Blog, and Home. Below this list are buttons for 'すべて選択' (Select All) and 'メニューに追加' (Add to Menu). The right column, titled 'メニュー構造' (Menu Structure), shows a list of menu items for the 'ヘッダーメニュー' (Header Menu). The items are: Home (固定ページ), Blog (固定ページ), About The Tests (固定ページ), Items (固定ページ), FAQ (固定ページ), and Contact (固定ページ). Each item has a dropdown arrow on the right. A red box highlights this list. At the top of the menu structure, there are language selection buttons for '日本語' (Japanese) and 'English'. At the bottom, there are also language selection buttons for '日本語' and 'English'.

### 5) 注意事項

・「著者プロフィール欄」項目の多言語化には対応しておりません。そのため、投稿ページに表示する「著者プロフィール」は多言語表示ができませんので、ご了承ください。

※「著者プロフィール」の表示・非表示は「テーマ設定>投稿設定」より設定できます

・多言語対応は New Standard 本体の機能ではなく、「qTranslate-X」および「ACF qTranslate」プラグインの機能に対応させたものになります。各プラグインの操作方法、および不具合等についてはサポート外となりますので、予めご了承ください。



補足

## 1. WordPress の操作方法について

本マニュアルでは主に New Standard の操作方法についてお伝えしました。WordPress 自体の操作方法に関しては以下を参考にしてください。

▷オカンでも分かる WordPress

<http://newstd.net/news/529>

## 2. 集客について

New Standard はそのままご利用いただいても集客に高い効果を発揮しますが、より実践的な Web 集客について学ばれたい方は以下のコンサルティングをご検討ください。

▷法人向けコンサルティング

<http://ninoya.co.jp/service/consulting>

▷個人向けグループコンサルティング

[http://ninoya.co.jp/service/ninoya\\_school](http://ninoya.co.jp/service/ninoya_school)

## 3. 参考サイト

本マニュアル作成に当たり以下のサイトを参照しています。

▷WordPress Codex 日本語版 (マニュアル)

<https://wpdocs.osdn.jp/>

▷WordPress 日本語フォーラム

<https://ja.forums.wordpress.org/>

## 4. SNS 投稿時の表示不具合

New Standard では SNS の OGP 設定を制御していますが、100%お客さまの意図した画像などの表示を保証するものではありません。アイキャッチ画像が表示されない、想定と異なる説明文が表示されるなどの場合は、以下の方法でご対応ください。

- ・ Facebook の表示不具合

Facebook のシェアデバッガーより現在の表示設定が確認できます。確認後、想定と異なる場合はアイキャッチ画像や OGP を修正の上、「もう一度スクレイピング」ボタンを押して修正されるかご確認ください。

<https://developers.facebook.com/tools/debug/>

- ・ Twitter の表示不具合

Twitter の Card validator より現在の表示設定が確認できます。確認後、想定と異なる場合はアイキャッチ画像や OGP を修正の上、「Preview card」ボタンを押して修正されるかご確認ください。

<https://cards-dev.twitter.com/validator>

## 5. 困ったときは

操作にお困りの際は以下のサポートをご用意しております。

- ・ テクニカルサポート加入者

テクニカルサポート購入時にご案内している専用アドレスへお問い合わせください。原則 2 営業日以内に回答いたします。

※お問い合わせの際はお手数ですが「商品購入時のお名前フルネーム」を明記願います。

- ・ テクニカルサポート非加入者

問合せフォームよりご連絡ください。回答は FAQ ページをもって行います。原則、個別回答は行っておりませんのでご了承ください。

<http://newstd.net/contact>

- ・ 有償対応

WordPress が表示されなくなった、画面が動かなくなった、表示が崩れてしまったなど明らかに自身で改修できる範疇を超えた障害については別途有償で対応いたします。ご希望の際は問合せフォームよりご連絡ください。

<http://newstd.net/contact>